

令和7年度「グローバルオープンイノベーション促進によるビジネス創出事業」 実施報告書

大阪商工会議所は、一般財団法人 貿易・産業協力振興財団の助成を受けて、日本企業と海外スタートアップとの連携機会を提供するとともに、国内スタートアップの国際化も推し進める「グローバルオープンイノベーション促進によるビジネス創出事業」として「Global Innovation Forum Osaka 2025 (GIF2025)」を開催した。

GIF2025では「GIF ミートアップ」として、世界各国の海外スタートアップがもつ最先端技術やビジネスモデルと、大阪・関西企業を中心とした日本企業との連携に繋げるピッチセッションや、万博を機に来阪した海外スタートアップとのネットワーキングセッションを実施。加えて「GIF チャレンジ」として国内スタートアップの海外展開をサポートすべく、有力な国際展示会へ共同出展した。

1. (GIF ミートアップ) 海外スタートアップと国内企業の連携促進

大阪商工会議所が持つ海外政府機関や経済団体等とのネットワークを通じ、各国スタートアップと関わりが深い機関の推薦を得てスタートアップが登壇。スタートアップの出身地に応じ、台湾編、韓国編、ドイツ編、アセアン編の4地域別にLIVEピッチを開催し、全体で9か国37社が登壇した。参加海外スタートアップは、日本企業向けに連携希望内容をアピールするLIVEピッチを実施。その後、登壇企業との連携に関心を持った日本企業との個別商談を行った（詳細は別添参照）。

- 資料 1-1. GIF ミートアップ 台湾編 (2025年8月20日)
- 資料 1-2. GIF ミートアップ 韓国編 (2025年10月29日)
- 資料 1-3. GIF ミートアップ ドイツ・ハンブルグ編 (2025年12月2日)
- 資料 1-4. GIF ミートアップ アセアン編 (2026年3月6日)

2. (GIF チャレンジ) 国内スタートアップの海外展開支援

大阪商工会議所は、注目度の高い有力な海外スタートアップ展示会に日本ブースとして共同出展し、参加スタートアップに対し、顧客・パートナー候補・投資家などへのPR機会を提供した。海外展示会としては、米国・ラスベガスで開催される世界最大のテクノロジー展示会「CES」に共同出展ブース「JAPAN TECH」を設置し、日本企業37社が出展。海外進出の機会を得るとともに、有力なパートナー候補との交流を深める場となった。

加えて、タイ・バンコクで開催されるスタートアップ展示会「SITE」への共同出展を行った。同展示会はタイを代表するスタートアップ展示会であり、大阪商工会議所が協力関係を構築したタイ・イノベーション庁の支援により、日本スタートアップの無償出展を実現した。これにより、国内スタートアップ2社が出展し、資金面で制限のあるスタートアップに対して側面支援・資金負担軽減を供与するとともに、海外展開の第一歩をサポートした（詳細は別添参照）。

- 資料 2-1. GIF チャレンジ 米国・CES (2026年1月6日～9日)
- 資料 2-2. GIF チャレンジ タイ・SITE (2025年7月4日～6日)

以上

2025年8月21日

「GIF ミートアップ・台湾編」を開催しました

- 台湾国家発展委員会(NDC)後援の国家的スタートアップブランドである、「Startup Island TAIWAN」と大阪商工会議所が共催し、台湾のスマートシティ・スマートテック分野のスタートアップと日本企業との交流イベント開催。
- 当日は約 40 名の日本企業・機関の関係者、台湾スタートアップ 14 社が参加し、台湾スタートアップによるピッチでは、自動運転システム、エネルギーIoT、データ活用ソリューション等の各社の最先端のテクノロジーが紹介された、その後の自由交流時間には、会場各所で活発な交流が行われた。

【当日風景】



台湾スタートアップの発表



パネルディスカッション



集合写真

【開催概要】

- イベント：台湾スタートアップ企業との交流イベント
- 日 時：2025年8月20日（水）13：30～17：00
- 開催方法：対面（会場：NORIBA10Umeda）
- 主 催：Startup Island TAIWAN ■ 共 催：大阪商工会議所
- 協 力：一般財団法人貿易・産業協力振興財団
- 参 加 者：約 40 名
- プログラム：
 - 13:30-14:10 開会挨拶（主催機関、SMBC、大阪府、大阪商工会議所、阪急阪神不動産）
 - 14:20-14:50 台湾スタートアップ企業ピッチ 10 社
 - TMI Tech (5G6G 無線通信技術) /NextDrive (エネルギーIoT) /Touring Drive (自動運転技術) Carbon Clean Energy (CO2 回収) /Profit AI (企業向け AIPF) /TG3D (3D スキャナー) /Leelink (廃棄鑄造砂活用) /Yallvend (DX 自販機) /Ubitus (クラウド AI センター)
 - 14:50-15:20 パネルディスカッション
 - (豪州・韓国・マレーシア出身の在日 SU 投資家による関西地域への進出価値)
 - 15:20-16:00 講演（スマートシティの成功失敗例：日本総研）
 - 16:00-17:00 ネットワーキングタイム

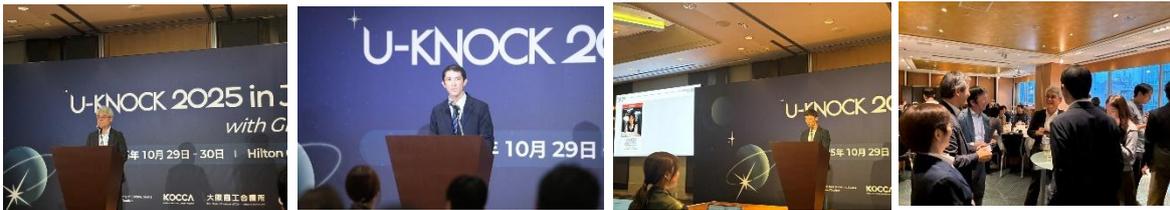
以上

2025 年 10 月 29 日

「GIF ミートアップ・韓国編」 『U-KNOCK 2025 in Osaka x GIF OSAKA』を開催しました

- 大阪商工会議所は韓国コンテンツ振興院と共催（協力：一般財団法人貿易・産業協力振興財団）で、韓国コンテンツ分野のスタートアップを日本企業に紹介する「GIF ミートアップ・韓国編 ※」をヒルトン大阪にて開催し、延べ 55 名が参加した。※GIF とは「Global Innovation Forum Osaka」の略称であり、国内企業・スタートアップの海外展開や、海外スタートアップと国内企業との連携を支援するプラットフォームである。
- 当日は、韓国コンテンツ振興院大阪ビジネスセンター センター長の白承赫（Baek Seunghyeok）氏による開会挨拶の後、大阪商工会議所国際部課長/O-BIC 事務局次長が祝辞を述べ、参加した韓国コンテンツ系スタートアップ 15 社のプレゼンテーションが行われた。各韓国企業の詳細情報は以下の URL より確認いただきたい。

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202509/D11250930030.html>



▲韓国コンテンツ振興院
大阪ビジネスセンター開会挨拶

▲大阪商工会議所からの祝辞

▲韓国コンテンツ企業

▲ネットワーキングセッション

【開催概要】

- イベント名：「GIF ミートアップ・韓国編」『U-KNOCK 2025 in Osaka x GIF OSAKA』
- 日 時：2025 年 10 月 29 日（水）14：00～18：30
- 開催場所：ヒルトン大阪
- 参加者：55 名
- 事務局：根来宜克 大商国際部長/O-BIC 事務局長、清水僚介 大商国際部課長/O-BIC 事務局次長、武田庸平 大商国際部/O-BIC、浦部香予 O-BIC コーディネーター
- プログラム：
 - 10 月 29 日（水）13:30～17:00 韓国企業による投資家向けピッチ
 - 17:00～18:30 ネットワーキングレセプション

【所感】

- ・韓国政府がコンテンツ産業の振興に積極的に投資している様子がうかがえた。
- ・日本語が話せる企業も多く、円滑にコミュニケーションを取ることができた。
- ・VC や CVC は東京からの参加が多い印象を受けた。
- ・今後、大阪進出を検討する企業もあり、積極的に誘致活動を進めていきたい。

以上

2025年12月2日

「GIF 独ハングル編」を開催しました

- 大阪商工会議所は、ドイツスタートアップ等5社を紹介する「独・ハングルのスタートアップによるピッチイベント（GIFミートアップ 独ハングル編）」をオンラインで開催し、20名が参加した。
- 本セッションは大阪商工会議所と日独産業協会ワーキンググループ：ジャパングル編の共催により実施。日本企業との協業・日本進出に意欲のあるスタートアップ5社が登壇した。参加スタートアップは下記の通り。
 - ・ **adjoe** (<https://adjoe.io/ja/>) アプリのマネタイズ・エンゲージメント増をゲームコンテンツを活用して実現するソリューション「Playtime」をご紹介。
 - ・ **Cellcolab** (<https://cellcolab.com>) 人材、イノベーション、製品を結びつけるプラットフォームを提供し、ライフサイエンス関連企業のヨーロッパ、中東及びアフリカ進出を支援。
 - ・ **MAULCO.** (<https://maulco.osaka>) 戦略的ビジネスコンサルティング手法と自社開発で実績のあるAIを駆使し、欧州進出の一連のプロセスをワンストップでサポート。
 - ・ **UrbView** (<https://urbview.com/>) 既存の都市環境と将来の開発計画を分析するディープテック空間インテリジェンスプラットフォーム。
 - ・ **WAIV FTIR** (<https://waiv-ftir.com>) 次世代赤外分光計が、広範囲の赤外線領域にわたる光のスペクトル全体を捉え、品質管理、化学物質の同定、先端材料研究におけるリアルタイム分析を可能に！



▲プレゼン発表の様子①



▲プレゼン発表の様子②

【開催概要】

- イベント名：独・ハングルのスタートアップによるピッチイベント（GIF ミートアップ 独ハングル編）
- 日時：2025年12月2日（火）17:00～18:00
- 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）
- 共催：大阪商工会議所、日独産業協会ワーキンググループ：ジャパングル編
- 協力：（一財）貿易・産業協力振興財団、在ハングル日本総領事館
- 申し込み：31名 ■ 参加者：20名
- プログラム：
 - ①ご挨拶
 - ・自由ハンザ都市ハングル 財務・地区担当上級市議会議員、連邦参議院議員 アンドレアス・ドレッセル 博士
 - ・在ハングル日本国総領事館 戸田 真介 総領事
 - ②ハングル企業5社による LIVE ピッチ

以上

2026年3月10日

「GIF ASEAN-Japan」を開催しました

- 大阪商工会議所は、3月6日、日アセアンのスタートアップが自社技術やサービス、他国に求める協業内容などについて発表する「GIF ASEAN-Japan」をオンラインで開催し、日本・アセアン各国企業など計45名が参加しました。
 ※GIFとは、Global Innovation Forum Osakaの略称。国内企業・スタートアップの海外展開、海外スタートアップと国内企業の連携を支援するプラットフォームです。
 ※同事業は、日本アセアンビジネス促進プラットフォームの構成機関である日本・アセアン各国の商工会議所が厳選したスタートアップがライブピッチを行い、国際ビジネス展開および多国間連携につなげるもの。
- 当日は、日アセアン計6ヶ国から、グリーン分野で唯一無二の技術を持つスタートアップ7社が登場しました。各社のプレゼンテーションの後には、参加者との意見交換が行われたほか、既に数社から、今後登壇企業にコンタクトし、さらに話がしたいとの要望が寄せられています。



▲プレゼン発表の様子 (Bio Wraps)



▲プレゼン発表の様子 (Solipedia powered by bFARM)

【開催概要】

- イベント名：GIF ASEAN-Japan
- 日 時：2026年3月6日（金）15：30－17：00
- 開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）
- 参加者：45名
- 主 催：大阪商工会議所、インドネシア商工会議所、シンガポールビジネス連盟、フィリピン商工会議所、タイ商業会議所、ベトナム商工会議所
- 協 力：一般財団法人貿易・産業協力振興財団
- プログラム：各国スタートアップ企業からの5分間のピッチを通じて、会社概要・特徴、ビジネスプラン、希望する連携内容等を発表
 - ・ **Bio Wraps（ベトナム）** オレンジの皮などの農業廃棄物を原料とした生分解性包装を開発。使い捨てプラスチックに代わるサステナブルな選択肢として、循環経済を支援しながら環境への影響を削減
 - ・ **Centrovision（タイ）** CenInspectは建物・インフラ向けAI搭載ドローン検査とデジタルツイン解析を提供。正確な計測、リスク評価、太陽光発電やエネルギー効率、持続可能な脱炭素計画を可能に
 - ・ **Green Visions（フィリピン）** AI駆動の微生物による土壌処理、リアルタイム監視を提供し、土壌の健全性と収量を高めつつ肥料使用を削減し、持続可能な農業を実現
 - ・ **LESSTICS（フィリピン）** ココナッツの繊維質（ハスク）廃棄物を、耐久が高く無毒の建築・家具用パネルに転換。循環型で持続可能な建築ソリューションを推進
 - ・ **SEADLING（シンガポール）** 熱帯性海藻を農業・ペット栄養食品・ヒューマンウェルネス向けの高付加価値機能性原料へと転換するB2Bの原料・技術プラットフォームを運営
 - ・ **SOILPEDIA powered by bFARM（インドネシア）** bFARMのスマート農業技術を用いて、土壌マッピング、解析、意思決定支援を提供してデータ駆動型の持続可能な低炭素農業を可能に
 - ・ **SPACECOOL（日本）** 宇宙に熱を逃す世界最高レベルの放射冷却機能を持ち、ゼロエネルギーで外気より低温にする新素材“SPACECOOL®”による、空調等の冷却に関わる省エネルギー対策及び、暑熱への適応ソリューション

以上

「CES2026」に JAPAN TECH ブースを出展しました

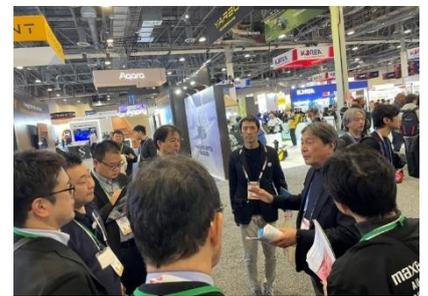
- 大阪商工会議所は、日本企業の海外展開を支援するため、2026年1月6日～9日に米国・ラスベガスで開催された世界最大級のテクノロジー展示会「**CES2026**」に、日本企業によるパビリオン「**JAPAN TECH**」を出展しました。
- 「CES」は、毎年1月に米国ラスベガスで開催される世界最大級のテクノロジー展示会で、**出展企業約4,100社、来場者約14万8千人**の規模を誇ります。
- 大商は、CES公認の日本総代理店である(株)クリエイティヴ・ヴィジョンと連携し、2019年より継続的に「JAPAN TECH」を出展しており、本年は日本企業**37社**がブースを構えました。今回は、従来出展してきたスタートアップ専用エリア“**ユーレカパーク**”に加え、初めて“**グローバルパビリオン**”にも「JAPAN TECH」を設置し、2会場で日本の高い技術力を発信しました。
- また、会期中の1月7日には、専門家の解説を交えながら注目エリアを効率よく巡る「**CES 現地視察ツアー**」を現地で初めて開催し、21名の日本企業関係者が参加しました。あわせて、大商としてもブース出展やピッチ登壇を通じて大阪の魅力発信に努めました。
- さらに、次年度の出展者募集に繋げるため、期間限定で「**CES オンライン視察**」を配信し、日本国内にいながら現地の臨場感を体感できる機会を創出しました。加えて、2月3日には「**CES 出展報告会**」をオンラインで開催し、147名が参加しました。
- 「JAPAN TECH」の出展企業からは、「多くの国内外の企業やキーパーソンと商談することができた」、「大手通信会社のピッチイベントに招待を受けたほか、具体的な取引に向けた商談も継続している」等、海外展開の足掛かりとして高く評価する声が寄せられました。



▲JAPAN TECH ブース



▲JAPAN TECH ピッチステージ



▲CES 現地視察ツアーの様子

【開催概要】

- 事業名：CES2026 JAPAN TECH
- 期 間：2026年1月6日（火）～1月9日（金）
- 場 所：米国ラスベガス Venetian Expo ユーレカパークおよびグローバルパビリオン
- 主 催：大阪商工会議所、(株)クリエイティヴ・ヴィジョン
- 協 力：一般財団法人貿易・産業協力振興財団(ITIC)
- 出展企業：計 37 社（出展企業：以下参照）

出展企業・機関一覧

<Eureka Park (24社・機関)>

マクセル(株)、シンカ ビジョン、(株)スペースワン、OKUMA TECH(株)、(株)リビングロボット、日新電機工作(株)、中央海産(株)、Lightblue X、東京科学大学、筑波大学、Greater Tokyo Innovation Ecosystem、(株)FYF、WEM Brand-Protect tech、IES(株)、Carbo-E、UTokyo Innovation Lab、PARKS、(株)マテリアルゲート、OPSODIS powered by KAJIMA、Poketomo Tech -Powered by Sharp、(株)レッドクリフ、(株)Acompany、(株)toraru、大阪商工会議所

<Global Pavilion (13社・機関)>

理想科学工業(株)、(株)TBSテレビ、Uzabase USA, inc.、ダイヤ工業(株)、NTT Integration powered by Nutrix、(株)ニューズドテック、東京都、CalTa(株)、シチズン時計(株)、花王、(株)Kinish、COLDRAW(株)、川田テクノロジーズ(株)

2025年7月30日

「SITE2025」に共同出展しました

- 大阪商工会議所は、7月4日～6日にタイ・バンコクで開催された展示会「SITE2025」に日系企業2社と共同出展を行いました。
- 同イベントは、タイ国内ならびに国外（アジア・欧州）の新興企業約300社が集うアセアン最大級のスタートアップ関連イベントで、特設ステージでのピッチイベントの登壇や大商ブースでの出展を通じて、日系企業・現地企業との国際連携の足掛かりの創出をサポートしました。
- 会場には出展者との連携に関心を持つ企業関係者が多数来場し、出展企業からは、「具体的な取引に向けた商談が継続しており、貴重な機会をいただいた」・「日本（大阪）で活動するだけでは出会えなかった企業とのつながりができて嬉しい」といった喜びの声をいただきました。
- 大商では、セミナーやピッチイベント「GIF ASEAN-Japan」などを通じて、引き続きスタートアップの海外展開に繋がる事業を実施してまいります！

【開催概要】

- 事業名：Startup x Innovation Thailand Expo (SITE) 2025
- 期 間：2025年7月4日（金）～7月6日（日）
- 場 所：パラゴンホール（バンコク）
- 来場者数：約30,000人 ※主催者発表
- 主 催：タイ国家イノベーション庁（NIA）
- 運 営：大阪商工会議所
- 協 力：一般財団法人貿易・産業協力振興財団（ITIC）
- 大商推薦企業：1. AmiVoice Thai Co., Ltd. …タイ語、日本語の音声認識技術の開発ならびに同サービスの提供 * (株)アドバンスト・メディア 100%出資のタイ子会社
2. (株)アクトワークス …リモートワーク支援ツール ManageCube の開発・運用



▲ブース出展（AmiVoice Thai、アクトワークス）



▲ピッチイベント

